

オープンスクール開催

井高 だより

平成28年度
第5号

2016年8月15日
発行：岡山県立井原高等学校
<http://www.ibara.okayama-c.ed.jp>

園芸科

七月二十六日



フード＆フルーツ類型
糖度計測・ハーブの鉢上げ



フラワー類型
コットンパフェの制作

園芸科では、四名の中学生が参加しました。貸し切りバスで精研農場へ移動し、三つの班に分かれ体験授業を行いました。

フード＆フルーツ類型では、糖度計を使用し身近な飲料や果樹の糖度について比較計測をしました。また、ミントやカモミールなどのハーブをポットに植えまし

た。

フラワー類型では、コットンパフェを作りました。用意されたカップに色とりどりのカラーコットンを層にしながら横み上げ、オリヅルラモンを植えて完成させました。

農場見学では、園芸科の授業内容についてスライドで説明し、圃場見学を行いました。その後、暑期中ではありましたが、農場の施設紹介を行いました。参加者からは、「コットンパフェのカップにデザインする体験が楽しかった」、「園芸科の実習内容を知ることができてよかった」という感想を聞くことができました。

家政科

七月二十六日

家政科では、市内外の中学生が八十名参加しました。まず、体育館で家庭クラブ役員が家政科の学習内容について説明しました。次に三つの実習の中から、二つの実習を選んで体験しました。家政科二・三年生の生徒が、作り方の説明をしたり、部活動について紹介したりしながら和気あいあいと実習を行いました。



学習内容の説明



保育実習：風鈴作り、パネルシアター
手話歌・手遊び歌



被服実習：デニム地のミニバッグ



食物実習：フレンチトーストと三色白玉ポンチ



普通科

七月三十日

普通科では、中学二年生二十三名、中学三年生一四五名の計一六八名の中学生が参加しました。オープニングでは、報道部長が司会進行をつとめ、生徒による学校紹介と音楽部の演奏発表が行われました。オープニング行事に引き続いて、前半三十分後半三十分または六十分通しの体験授業が行われました。体験授業では十二講座が開講され、参加者は三十分の講座を二つ、あるいは六十分の講座を一つ受講しました。

中学校別あるいは学年別に行われたエンディングは、各中学校の先輩にあたる普通科に在籍する生徒から井原高校での生活や部活動の様子を聞き、とても打ち解けた雰囲気の中で行われました。なお、普通科は九月二十四日にもオープンスクールが行われます。



音楽部の演奏発表



ようこそ！物理の世界へ！



縄文の世界へようこそ！



数学の“神秘の世界”へご招待